

令和5年度

要 望 書

提出日：令和5年10月13日

苫小牧市老人クラブ連合会

要 望 事 項

令和5年度苫小牧市老人クラブ連合会の要望は、下記の3項目でございます。

記

1. 新型コロナウイルス感染の対応について
2. 高齢者の支援について
3. 高齢者（年金受給者）の介護保険料の負担軽減について

要望事項の内容につきましては、次頁から項目ごとに記載しております。

1. 新型コロナウイルス感染の対応について

新型コロナウイルス感染症法上の位置付けが「5類」となってから3か月経過しておりますが、感染者数は移行後も増えていると報道されております。お盆以降に人の移動も活発化しており、さらなる感染症の対策が必要と考えます。そこで、下記の内容について要望いたします。

記

- ① 市内で医療が届かない人が出ないように、外来、入院患者に対する「医療提供体制」を整備し、市民に分かりやすく情報提供を行うこと。
- ② 高齢者のワクチン接種の取り組みについて、2023年度は無料接種が継続されているが、接種率向上の取り組みを行うこと。また、2024年度の高齢者のワクチン接種については、引き続き公費負担を検討いただきたい。

2. 高齢者の支援について

年々高齢者人口に占める「1人暮らし高齢者」（単身世帯）の割合が増えております。また、親族が市内にいない方、親族と疎遠になっている方、身寄りのない方など事情は様々ですが、こうした方々の日常生活の不安や不便の解消のための対策が必要であります。そこで、下記の内容について要望いたします。

記

- ① 1人暮らし高齢者について、各地域包括支援センターや、民生委員が訪問し、市や社協など関係機関と連携し支援しているが、外出が困難になってきている方も増えている。通院については、勇払・樽前地区において、社協による病院送迎を行う事業「移送サービス事業」を行っているが、他の地域でも通院や買い物などについて支障が出ている状況であることから、引き続き具体的な支援策についての検討をお願いしたい。
- ② 高齢者全般についての問題として、市内路線バスは今後減便や路線変更の話も出ており、バスに頼る地域の高齢者は、外出、移動についての危機感を抱いている。バスは高齢者の貴重な足であり、乗客が少なくても、赤字分を税金で補填するなどして、市民の生活を守るため、路線を維持してほしい。

3. 高齢者（年金受給者）の介護保険料の負担軽減について

介護保険料の負担額の増加は、年金受給の高齢者において、物価の上昇などもあり、経済的負担が大きく生活が苦しくなっております。そこで、負担軽減について要望したいと考えます。しかし、苫小牧市独自での負担軽減を行うことができないのは承知しておりますので、国に対しての要望をお願いいたします。